

# ビニル壁紙のメンテナンスについて

## 汚れの落とし方について

壁紙の種類や汚れの種類によって若干の違いがあります。下表を参照してください。  
なお、目地部や見切り部付近を拭き取る場合は、以下にご注意ください。  
水などを含ませた湿布を用いる場合、絞り方が弱いと目地部から染み込み、シミと  
なって残ってしまいます。必ず強く絞ってご使用ください。

### 汚れ防止タイプの場合

汚れの種類	除去方法
水系の汚れ (ジュース・ コーヒー等)	付着直後であれば、乾拭きにて除去してください。 乾燥後であれば、以下のどちらかの方法にて拭き取ってください。 きれいな水で固く絞った布にて拭き取る。 中性洗剤を薄めた水で絞った布にて拭き取ってから、きれいな水で固く絞った布にて拭き取る。 なお、どちらの場合も、仕上げに乾いた布で乾拭きしてください。
手あか	中性洗剤を薄めた水で絞った布にて拭き取ってから、きれいな水で固く絞った布にて拭き取り、仕上げに乾いた布で乾拭きしてください。 あるいは、消しゴムを用いて表面を軽くこすって汚れを落としてください。
クレヨン 水性ペン ボールペン	中性洗剤を薄めた水で絞った布にて拭き取ってから、きれいな水で固く絞った布にて拭き取り、仕上げに乾いた布で乾拭きしてください。 または、アルコール(エタノールなど)を含ませた布や脱脂綿で丁寧に拭き取ってください。
油汚れ	中性洗剤を薄めた水で絞った布にて拭き取ってから、きれいな水で固く絞った布にて拭き取り、仕上げに乾いた布で乾拭きしてください。 上記方法にて拭き取れない場合は、アルコール(エタノールなど)を含ませた布や脱脂綿で丁寧に拭き取ってください。
油性マジック	アルコール(エタノールなど)を含ませた脱脂綿等で丁寧に拭き取ってください。
その他	中性洗剤を薄めた水で絞った布にて拭き取ってから、きれいな水で固く絞った布にて拭き取り、仕上げに乾いた布で乾拭きしてください。 上記方法にて拭き取れない場合は、アルコール(エタノールなど)を含ませた布や脱脂綿で丁寧に拭き取ってください。 汚れの種類や放置時間によって完全に除去できないことがあります。

## 一般的なビニル壁紙の場合

汚れの種類	除去方法
水系の汚れ ジュース コーヒー等	<p>付着直後であれば、乾拭きにて除去してください。</p> <p>乾燥後であれば、以下のどちらかの方法にて拭き取ってください。</p> <p>きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取る。</p> <p>中性洗剤を薄めた水で絞った湿布にて拭き取ってから、きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取る。</p> <p>なお、どちらも仕上げに乾布にて乾拭きしてください。</p>
油污れ	<p>中性洗剤を薄めた水で絞った湿布にて拭き取ってから、きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取り、仕上げに乾布にて乾拭きしてください。</p> <p>但し、放置時間や油污れの種類により完全に除去できないケースがあります。</p>
手あか	<p>中性洗剤を薄めた水で絞った湿布にて拭き取ってから、きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取り、仕上げに乾布にて乾拭きしてください。</p>
クレヨン 水性ペン ボールペン	<p>中性洗剤を薄めた水で絞った湿布にて拭き取ってから、きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取り、仕上げに乾布にて乾拭きしてください。</p> <p>但し、放置時間や汚れの種類により完全に除去できないケースがあります。</p>
油性マジック	<p>拭き取ることができません。( 付着させないようにご注意ください )</p>
その他	<p>中性洗剤を薄めた水で絞った湿布にて拭き取ってから、きれいな水で硬く絞った湿布にて拭き取り、仕上げに乾布にて乾拭きしてください。</p> <p>汚れの種類 や放置時間によって完全に除去できないことがあります。</p>